

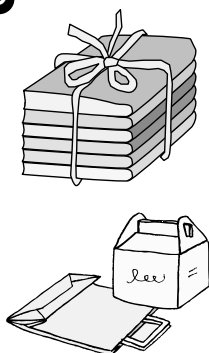
# 4月がゴミの出し方が一部変わります

これまで菓子箱や包装紙などは可燃ごみ、蛍光管・化粧品びんは不燃ごみとしていましたが、4月からそれぞれの出し方が変わります。ごみの減量とリサイクル（再資源化）を進めるため、皆さんのご協力をお願いします。

## 古紙（雑誌類）

「菓子箱・封筒・紙袋・包装紙など」もリサイクル回収します。

\*紙以外のものは取り除き、飛び散らないように雑誌の間に挟んで出してください。



## びん

「化粧品びん」もリサイクル回収します。

\*びんの中をきれいに洗い、それぞれ色別のコンテナに出してください。

\*色は、びんの口の部分で判断してください。

\*乳白色びん、耐熱ガラスは今までどおり「不燃ごみ」で出してください。

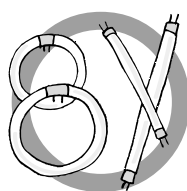
## 使用済蛍光管（水銀体温計）

「使用済みの蛍光管」や「水銀体温計」は、役場住民課を窓口として、リサイクル回収します。

\*白熱電球・点灯管（グロー球）、割れた蛍光管、割れた水銀体温計は、今までどおり「不燃ごみ」で出してください。

### ★開設日

月曜日～金曜日（祝祭日を除く）  
午前8時30分～午後5時15分



※詳しくはごみカレンダー

でご確認ください。

※自治会やPTAなど各種

団体のリサイクル回収は、それぞれの回収方法に従って出してください。

※ごみは決められた日に集積所に出してください。

※ごみ袋には必ず、住所・氏名を明記してください。

### ◆問い合わせ先

住民課 生活環境交通担当

☎6578 有線67784

## 感雑向綿

日野町長 藤澤直広

梅の蕾がふくらみ開花の便りが届く早春3月、別れの季節、3月1日は県立高校の卒業式。「仰げば尊し」

「我が師の恩」の歌。当時の情景がすかによみがえってきます。毎日当たり前のように校門をくぐり、当たり前のようにクラスメイトと語っていた教室も、今日が最後となればさすがに胸が熱くなったものです。すでに受験を終えたクラスメイトの安堵した顔もありました。翌日、

造校舎は「学び舎」という言葉がぴったりの落ち着いたものでした。卒業前の送別会で、音痴もかまわず渚ゆう子の「京都の恋」を歌った記憶があります。「日野小唄」を初めて聞いたのはこの時でした。友達同士で「サイン帳」にメッセージを書き合い、別れを惜しみました。同級生はいつまで経ってもいいものです。顔を合わせれば気持ちが和み、当時の出来事が昨日のようによみがえってきます。

淡い感傷の念を振り払いつつ受験のために山陰路へ。列車は新大阪発、姫路から播但線經由の特急「浜風」、アイボリーの車体にエンジのラインが鮮やかなディーゼル特急は旅愁を誘うには十分でした。中学校は、日野西中学に入学、2年生から日野中学校となり、西校舎（現在の内池グラウンド）での最後の卒業生となりました。木

今年もきつと、町内の学校や園で子どもたちが主役の心に残る卒業式が行われることと思います。人生の節目で友達や先生との別れに心が震え涙する、そうした感動が人間性を豊かにし、成長させるのだと思います。そして、ふるさと日野への愛着も深まるのではないのでしょうか。今、学力問題やイジメ・不登校の問題などが注目されています。中学校の校舎建設がいよいよ本格化しますが、併せて子どもたちの学びや育ちがしっかりと育まれる教育環境を整備するとともに子育て支援力を入れることが大切です。子どもたちの笑顔があふれ、温かい元気なまちづくりに努力したいと思います。